

第 55 回山形県放射線技師会定期総会開催

平成 13 年 6 月 3 日、東根温泉「たびやかた嵐湯」にて、山形県放射線技師会定期総会が行われ、出席 77 名、委任状 129 名であった。大会に先立ち 12 年度物故者、阿部寿彦氏（前鶴岡市立荘内病院）に黙禱が行われた。



開会の挨拶

第 55 回定期総会は、議長に、榊（村山地区）、川井（置賜地区）を選出、議案のなかで法人化に向けての経過報告があり、全国で未法人化であった山梨県も 7 月には許可申請が下り近々法人化されるとのことで、山形県は全国で唯一の未法人の放射線技師会なる。平成 13 年度は特に法人化に向けての具体的な運動の展開、OB 会（仮称）の組織化、共済規定適用者の申請期間の厳守、岡山での学術大会の参加、来年度の学術大会は置賜地区が担当で開催等、11 号すべての議案が満場一致にて、採択可決された。また、本年度役員改選にあたり、加賀勇治現会長が、会員の厚き推薦により再選され、高橋孝一副会長が退任にし高橋和榮君（村山地区会長・山大）が新任された。新旧役員の挨拶で今大会まで村山地区会長でもあり、県技師会副会長を勤められた高橋孝一氏が退任挨拶され、次期開催地区「置賜地区」、を代表して斎藤副会長（置賜地区会長）が来年は鈴木榮君（公立置賜）を執行委員長に開催、「多数の参加者を期待します」と挨拶された。また会に先立ち賛助会員と県技師会役員の懇談会が行われ、連携強化と会の円滑な運営について話し合われた。



議長団に榊（健管）川合（置賜病）両君を選出（写真中央）

表彰

○ 研究奨励賞

『山形県放射線技師会マンモグラフィリーレット発刊にあたって』
マンモグラフィリーレット編集委員

伊藤由紀子・高橋幸子・工藤明美
夏井泉・平尾真里・鈴木隆二



○ 永年勤続会員

黒川健（荘内健）・星 守（県中病）・遠藤良一（篠田病）
松尾信一（白鷹病）・下山輝美（最上町病）・江口陽一（山大病）
青山正弘（北公病）・五十嵐正昭（至誠堂病）



表彰を受ける青山（写真左）・五十嵐会員（写真右）